

新型コロナウイルス感染予防のためのリコーダー・鍵盤ハーモニカの扱い方について

<リコーダー>

お手入れ方法

※リコーダーはとてもデリケートな楽器です。優しく丁寧に扱ってください。

特に吹き口、エッジ部分は爪を立てて触らないようにしてください。

1. 演奏終了後、頭部管内部の水滴をとる。

頭部管のウィンドウェイ（息の通るところ）内部の水滴を吹き飛ばすには、エッジ部分に、軽く指をのせて音が出ないようにします。（エッジ部分を強く指で押さないでください）その状態で強く息を吹き込み、水滴を飛ばします。



2. 外側の汚れや水分をガーゼや柔らかい布できれいにふき取ります。



授業の終わりにここまでやっておき、ケースに入れて持ち帰らせます。家では、吹き口の洗浄とリコーダー内部を軽く水洗いし、家の中で乾かします。水分を拭き取ったガーゼや柔らかい布も必ず洗濯するように児童生徒に伝えます。

3. リコーダー内部の水滴をふき取る。（家庭で実施）

※付属の掃除棒にガーゼを巻き付け内部の水滴をふき取る。力を入れずに優しく拭き取りましょう。（リコーダー内部はとてもデリケートです）



*キッチンペーパーでもいいです。



4. 中部管の上下のジョイント部分2箇所^①に付属のグリスを薄く塗ります。（家庭で実施）

ジョイント部の摩擦を防ぐため、グリスは必ず使用してください。

※リコーダーのジョイントがとてもスムーズになります。



